

2025 年度京都大学短期派遣プログラム
Kingfisher Global Leadership Program
募集要項

1. 趣旨・目的

本プログラムでは、本学学生が、国際機関等における研修体験を通じて、グローバルな視点でキャリア形成を考える多面的な視野を育み、将来国際的な知識基盤社会で活躍するために必要なコンピテンシーやリーダーシップの概念について理解を深めることを目指します。^{*1}

^{*1} 本プログラムは、久能祐子氏（京都大学大学院工学研究科博士後期課程修了、工学博士/S&R Evermay 財団 共同創業者・理事長、Sucampo Pharmaceuticals, Inc.共同創業者・初代 CEO）と上野隆司氏（医学博士、薬学博士/Sucampo Pharmaceuticals, Inc.共同創業者・初代 CEO）のご支援によりはじまりました。米国で成功を収められた両氏は、日本の将来を担う若い人たちのグローバルな活躍を期待されています。また、両氏に賛同されたワシントン D.C.等在住の本学 OB の方にも、本プログラムの実施にご尽力いただいています。

2. プログラム概要

米国ワシントン D.C.等の各種機関及び現地企業・財団（直近の例：NASA、世界銀行、Google 等）を訪問し、そこで働く研究者やプロフェッショナルによる本学学生のための講義とディスカッションに参加します。

(1) 募集内容

実施期間	2025 年 8 月 29 日(金)～9 月 13 日(土)
派遣先国・地域	米国・ワシントン D.C.、ニューヨークおよびサンフランシスコ
募集人数	10 名
参加費用	参加者の負担は原則なし ^{*2}

^{*2}本プログラムは、本学と京大コラボ（Kyodai Collaborative）とが連携して実施し、京大コラボがプログラム費用、航空券代、現地滞在費・交通費等を負担します。ただし、海外旅行保険料、空港までの交通費、現地での食事・電話代等の個人的な費用、プログラム以外の行動に伴う費用等は参加者の自己負担となります。

（京大コラボについて：<https://kyodai-collaborative.org/>）

(2) 応募資格・要件

応募からプログラム参加に至るまで、以下①～④の資格・要件をすべて満たすこと

- ① 本学の学部または大学院における正規学生であること（休学中の応募・参加不可）
- ② 優秀な学業成績を有すること
- ③ 高い英語力を有すること（IELTS6.0 以上 TOEFL iBT80 以上、TOEFL ITP600 以上、TOEIC L&R700 以上、または英検準 1 級以上。スコアの有効期限は問わない。）
- ④ 京都大学の代表としての自覚を持ち、専門分野以外にも関心を持ち見聞を広める

意欲のあること

3. 応募の手順

(1) オンライン申請

以下 URL よりログイン後、必要事項を入力し、提出書類①～⑤をアップロードのうえ、オンライン申請を完了してください。

<オンライン申請画面URL>

<https://area34.smp.ne.jp/area/p/nita0mjmel1pepbt9/hbbQ7J/login.html>

(ログイン ID: tankihaken_1704、ログイン PW: N9St1K)

※http の後ろに必ず、s があることを確認してください。

※参加申込書の印刷は不要です。

【提出書類】

アップロードの際、各ファイル名は「**提出書類名_氏名**」としてください。

① 英語エッセー

以下 URL から所定の様式をダウンロードのうえ、A4 サイズ 1 ページ以内で作成してください。

URL:

<https://fsv.iimc.kyoto-u.ac.jp/public/vPJUgczW-sNimabV58Xt2Bm1C2VdqO3L1DIQUvuCjrge>

A4Word (行間: 1.5 行、フォント: Times New Roman、サイズ 12) で作成。

② 英文履歴書 (CV)

書式は自由としますが、必ず氏名、所属学部・研究科、簡潔な自己紹介、これまでの国際交流および海外経験を含め、A4 サイズ 2 ページ以内で作成してください。

③ 英語能力試験のスコア証明書 (写)

スコアの有効期限は問いません。ただし、提出するスコアは一つとしてください。TOEFL ITP に限り、KULASIS Mypage のスクリーンショット (氏名とスコアが確認できること) による提出を受け付けます。

④ 学業成績証明書 (直近のもの: 和文・写)

学部 1 年次から 2024 年度後期までの学業成績 (他大学在籍分も含む) とし、成績評価基準が記載されている **学業成績証明書** を提出してください (「学業成績表」は受付不可)。なお、日本語・英語以外の場合は和訳 (様式任意) を添付してください。学部 1 回生は提出不要とします。

⑤ 顔写真

6 か月以内撮影、正面を向いたもの、無地の背景 (壁など) の前で撮影したものであれば、正式な証明写真である必要はありません。

ファイル形式: JPEG/ファイルサイズ: 240kB 以下

(2) オンライン申請期限

2025年5月7日(水) 正午(厳守)

申請期限後の書類提出・差替えには一切応じられません。

4. 選考日程と方法

(1) 選考日程

本プログラムの選考スケジュールは、以下のとおり予定しています。

日程	内容
5月7日(水) 正午	オンライン申請期限(厳守)
5月上旬～中旬	書類選考
5月21日(水) まで	書類選考結果通知
5月26日(月) または 5月27日(火) 両日 16:30 以降	面接選考(対面、吉田キャンパス内で実施) 面接日程は変更することができませんので、予定をお願いいたします。
5月30日(金) まで	面接選考(最終) 結果通知

(2) 選考方法

- 書類選考および面接選考(英語によるグループディスカッション等)を実施予定です。
- 面接選考は書類選考通過者を対象とし、5月26日(月) および27日(火) 16:30 以降に対面(吉田キャンパス内)で行いますので、必ず参加してください。時間等の詳細は、書類選考通過者に別途お知らせします。
- 面接選考(最終)結果は5月30日(金)までに、国際教育交流課より本人の大学メールアドレス(KUMOI)宛に通知します。

5. プログラム説明会(対面開催)

応募に際し、説明会への参加は必須ではありませんが、本プログラムに興味・関心のある方は、ぜひご参加ください。事前申込は不要です。

- 実施日時：2025年4月17日(木) 12:10～12:50 対面実施
- 実施場所：吉田南構内国際高等教育院棟(ILAS棟)3階32講義室

6. 渡航前オリエンテーション

プログラム参加者向けに、複数回(6月～8月)のオリエンテーションを予定しています。詳細は、参加者に別途お知らせします。

7. 応募にあたっての留意事項

- ・ 各自の予定等を十分に確認のうえ、授業や研究活動、他のプログラム等とのスケジュールに重複がなく、全日程確実に参加が可能な場合に応募を検討してください。
- ・ 参加決定後に辞退することのないよう、募集要項を熟読のうえ応募してください。
- ・ 申請や提出書類の内容に虚偽があった場合は、このプログラムの参加費用に相当する金額全額の支払いを求める場合があります。
- ・ 本プログラムでは、本学指定の治療・救援費無制限の海外旅行保険（学研災付帯海外留学保険）に加入すること、参加者全員が本学指定の同一のフライトで渡米・帰国する必要があることをご理解ください。
- ・ 過去に本プログラムに参加された方は、応募することができません。
- ・ 同時期に実施される他プログラム（「フロリダ大学サマープログラム」および「インド工科大学ハイデラバード校サマープログラム」を除く）との併願は認めません。本プログラムと、「フロリダ大学サマープログラム」、「インド工科大学ハイデラバード校サマープログラム」のうちいずれか一方との併願は可能ですが、本プログラムに合格した場合は、辞退することはできません。
- ・ 本学としての正式な単位認定はありません。

8. 参加にあたっての誓約事項等

参加決定後、以下の事項等を承諾・厳守することを誓約いただきますので、あらかじめご確認ください。

短期派遣プログラムにかかる一般的な事項

- ・ 留学に関わる費用を理解し、事前に必要な経済支援者の了解を得た上で出願のこと。
- ・ 本プログラムに参加することに関し、保証人（親族等）の了承を得ていること。
- ・ 留学生活に適応できる健康状態であること。（既往歴・現病歴のある場合は必ず申し出ること。）
- ・ 出国から帰国までの期間中における事故・疾病等については、自らの責任として対処すること。ただし、それらについては必ず本学の担当者まで速やかに報告すること。
- ・ 出国から帰国までの期間中に自らの不注意により発生した対物、対人の賠償については、自らの責任とすること。
- ・ 留学に係る、出発から帰国までの海外旅行保険（治療・救援費用無制限）に加入すること。
- ・ 派遣先の国や地域の治安等の状況によって、本学が学生の安全を第一に、短期派遣プログラムの中止・延期または帰国勧告を決定することがある。それらの事態が生じた場合は、本学の指示に速やかに応じること。なお、これによって生じた損害について、本学に一切の責任を問わないこと。
- ・ 短期派遣プログラムの趣旨を十分に理解し、原則すべての行程に参加するとともに、各訪問先での研修・講義等に精力的に取り組むこと。（事情により、やむを得ず参加できない研修・講義が生じた場合には必ず事前に担当者へ連絡すること。）

- ・ 渡航期間中においては、滞在国の法令（米国は飲酒は21歳以上）、訪問先機関の規則を遵守し、本学の学生として責任ある行動をとること。
- ・ 麻薬、大麻、覚せい剤、危険ドラッグ等の薬物は、現地の法律で禁止されていなくても使用しないこと。
- ・ いかなる場合も車両（自転車を除く）の運転を行わない。また現地の交通法規を遵守すること。
- ・ 本プログラムが求める手続き等は、期日までに必ず行うこと。なお、この手続きには、本プログラムの辞退によって生じたキャンセル料の納入も含まれる。
- ・ 本プログラム終了後、本学より本プログラムに関連した広報等への協力要請があった場合は、積極的に応じること。

9. 参考

本プログラムの過去の参加報告書が以下の本学 HP に掲載されていますので、応募にあたってご参考ください。

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/student-3/types/program2/kyoto-dc>

【本件問合せ先】

学務部国際教育交流課 海外留学掛

担当：立田、山本（TEL：075-753-2561）

E-mail: koryusien@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp